

矢作川流域圏年表案(山を対象としたイメージ)(1/2)

項目	1950 (S25)	1955 (S30)	1960 (S35)	1965 (S40)	1970 (S45)	1975 (S50)	1980 (S55)	1985 (S60)	1990 (H2)	1995 (H7)
()は和暦										
<社会>										
人口(岡崎市)		・14万人	・17万人	・19万人	・21万人	・23万人	・26万人	・28万人	・30万人	・32万人
高齢化率(65歳以上:岡崎市)						・6.7%	・7.5%	・8.1%	・9.1%	・10.7%
人口(根羽村)		・3282人	・3059人	・2560人	・2121人	・1938人	・1773人	・1722人	・1599人	・1522人
高齢化率(65歳以上:根羽村)										
第1次産業人口(愛知県)	・35.7%	・26.5%	・18.8%	・13.6%	・10.1%	・6.8%	・5.4%	・4.7%	・3.7%	・3.3%
耕作地面積										
人工林の面積(愛知県)										
人工林率(愛知県)										
国内の公害		・水俣病(1956年)				・光化学スモッグ発生増加(1970年~)				
	・イタイイタイ病(~1970年代前半)									
		・本州製紙事件(1958年)			・第二水俣病(1965年)					
			・四日市喘息(1960年~1972年)							
矢作川における公害			ヘドロや工場排水のたれ流し、上流山間部の乱開発による大量の土砂の流出(1960年~)							
治水・利水		・明治用水新頭首工完成(1958年)	・矢作ダム工事着手(1965年)	・矢作ダム(多目的)完成(1970年)				・矢作川緊急河床低下対策施工(1986年)		
		・羽布ダム(農業)完成(1963年)		・矢作第二ダム(発電)完成(1971年)						
			・明治用水と枝下用水分離(1968年)							
<行政>										
法律	・森林法(旧(第2次)森林法(1907年)を全面改正して成立)(1951年6月)				・森林法改正(森林法及び森林組合合併助成法の一部を改正)(1974年)					
			・森林・林業基本法(1964年7月)							
			・河川法改正(これまでの治水・利水の追加)(1964年)						・河川法改正(治水・利水に環境の追加)(1997年)	
		・海岸法(1956年5月)								・環境影響評価法(1997年)
				・公害対策基本法(1967年)	・水質汚濁防止法策定(1970年12月)					
						・第1次水質総量削減の策定(愛知県)				
							・多自然型川づくり通達(1990年11月)			
								・河川整備基本方針(1997年)		
								・河川整備計画(1997年)		
<自然災害>										
全国における災害		・伊勢湾台風(1959年9月)			・47豪雨(1972年)					・阪神・淡路大震災(1995年1月)
矢作川における災害		・台風と前線による水害(1961年)		・台風7号による水害(1969年)			・渴水(沖縄を除く全国)(1986年)			
			・台風25号による水害(1965年)		・台風23、25、26号及び秋雨前線による水害(1971年)					
					・集中豪雨により旧小原村、旧藤岡村を中心として大きな灾害(1972年)					
<流域の動き>公的機関										
	・豊田市誕生(挙母市から市名変更)(1959年)				・豊田市立西広瀬小学校の水質調査開始(1976年)			・森林整備協定(根羽村と安城市)(1991年)		
						・公益財団法人 矢作川水源基金設立(1978年)		・豊田市矢作川研究所設立、豊田市水道水源保全基金設立(1994年)		
								・近自然工法により古川辺公園建設(1992年)		
								・岡崎市環境基本計画(1999年)		
企業・市民団体等				・明治用水土地改良区矢作川沿岸水質保全対策協議会設立(1969年)			・矢作川環境技術研究会設立(1986年)			
				・矢作川流域開発研究会設立(1971年)			・矢作新報創刊(1984年)			
							・第1回矢作川いかだ下り大会実施(1987年)			
森林組合	・根羽村森林組合設立(1952年)				・飯伊森林組合設立(14森林組合合併)(1976年)			・飯伊森林組合合併(豊丘村森林組合と合併)(1995年)		
					・飯伊森林組合合併(天龍村森林組合と合併)(1978年)			・飯伊森林組合合併(南信濃村森林組合と合併)(1999年)		
農業協同組合	・矢作川漁業会を解散、矢作川漁業協同組合設立(1950年)								・恵南森林組合設立(岩村町・山岡村・明智町・串原村・上矢作町森林組合が合併)(1999年)	
漁業協同組合										
<木材生産>										
木材価格の動き										
ヒノキ中丸太		・12,000円/m ³ (1960年)	・18,000円/m ³ (1965年)	・37,600円/m ³ (1970年)	・66,200円/m ³ (1975年)	・76,400円/m ³ (1980年)	・54,000円/m ³ (1985年)	・67,800円/m ³ (1990年)	・53,500円/m ³ (1995年)	
スギ中丸太		・11,300円/m ³ (1960年)	・14,300円/m ³ (1965年)	・18,800円/m ³ (1970年)	・31,700円/m ³ (1975年)	・39,600円/m ³ (1980年)	・25,500円/m ³ (1985年)	・26,600円/m ³ (1990年)	・21,700円/m ³ (1995年)	
スギ山元立木価格					・19,726円/m ³ (1975年)	・22,707円/m ³ (1980年)	・15,156円/m ³ (1985年)	・14,595円/m ³ (1990年)	・11,730円/m ³ (1995年)	
ヒノキ山元立木価格					・35,894円/m ³ (1975年)	・42,947円/m ³ (1980年)	・30,991円/m ³ (1985年)	・33,607円/m ³ (1990年)	・27,607円/m ³ (1995年)	

矢作川流域圏年表案(山を対象としたイメージ)(2/2)

項目	矢作川流域圏懇談会活動期間					2020 (R2)
	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	
<社会>						
()は和暦						
人口(岡崎市)	・34万人	・36万人	・38万人	・38万人	・39万人	
高齢化率(65歳以上;岡崎市)	・12.9%	・14.7%	・16.9%	・21.0%		
人口(根羽村)	・1380人	・1253人	・1129人	・970人	・905人	
高齢化率(65歳以上;根羽村)				・49.3%		
第1次産業人口(愛知県)	・3.0%	・2.9%	・2.3%	・2.2%		
耕地面積	・857百ha	・840百ha	・791百ha	・769百ha		
人工林の面積(愛知県)	・14万ha(2000年)		・13万ha(2012年)	・13万ha(2017年)		
人工林率(愛知県)	・64%	・64%(全国23位)	・64%(全国23位)	・64%(全国23位)		
国内の公害						
矢作川における公害						
治水・利水						
・矢作川豊田地区東海豪雨対策着手(2000年)				・矢作古川分派施設完成(2016年)		
<行政>	法律					
・森林・林業基本法改正(2001年7月)			・森林計画制度の策定(2011年7月)		・森林法改正(森林經營管理法を改正)(2018年)	
・海岸法改正(2002年)		・三河湾・伊勢湾沿岸海岸保全基本計画策定(2003年)		・水循環基本法(2014年)	・森林經營管理法(2018年4月)	
・多自然川づくり基本方針の策定(2006年)				・三河湾・伊勢湾沿岸海岸保全基本計画改正(2003年)		
・矢作川水系河川整備計画基本方針の策定(2006年4月)・矢作川流域圏懇談会設立(2010年8月)				・水質汚濁防止法改正(2017年6月)		
・矢作川水系河川整備計画の策定(2009年7月)			・三河湾里海再生プログラム(2011年3月)	・藻場・干潟ビジョン(2016年)		
・上矢作ダム建設見送り(2008年)				・河川法改正(2015年)	・第8次水質総量削減の策定(愛知県)	
・豊田市100年の森づくり構想制定、豊田市森づくり条例施行(2007年)					・河川法改正(2019年)	
・根羽村と安城市の親子留学制度開始(2015)						
・豊田市水環境共働ビジョンが流域水循環計画に認定(2017年)						
・岡崎市水環境創造プランが流域水循環計画に認定(2017年)						
<自然災害>	全国における災害					
・東海豪雨/惠南豪雨(2000年9月)			・東日本大震災(2011年3月)		・台風19号による東日本各地の浸水被害(2019年10月)	
矢作川における災害	・矢作ダム渴水(2001年)	・岡崎豪雨(2008年)			・九州北部豪雨(2017年7月)	
<流域の動き>	公的機関	・第1回矢作川「川会議」開催、矢作川宣言採択(2001年) ・「第1回矢作川の環境を考える懇談会」開催(2001年) ・根羽村とアイシングループによる「森林の里親制度」締結(2004年～・岡崎市水を守り育む条例(2008年) ・岡崎市水環境創造プラン(2008年) ・岡崎市水循環推進協議会(2008年)	・上矢作ダム建設見送り(2008年) ・豊田市100年の森づくり構想制定、豊田市森づくり条例施行(2007年) ・岡崎市水循環推進協議会(2008年)	・岡崎市緑の基本計画(2011)	・根羽村と安城市的親子留学制度開始(2015) ・岡崎市水環境創造プランが流域水循環計画に認定(2017年)	
企業・市民団体等	・根羽村「ネバーギブアップ宣言(2004年) ・矢作川水系森林ボランティア協議会設立(2004年～) ・矢作川森の健康診断開始(2005年) ・森の健康診断開始(土岐川・庄内川源流)(2005年～) ・木の駅プロジェクト開始(東那市)(2008年) ・豊田市水循環推進協議会(2008年)	・木の駅プロジェクト開始(東那市)(2008年) ・森の健康診断開始(土岐川・庄内川源流)(2005年～) ・飯伊森林組合合併(飯田市森林組合と合併)(2006年)	・岡崎市緑の基本計画(2011) ・岡崎市水循環推進協議会(2008年)	・岡崎市水循環推進協議会(2008年)	・岡崎市水循環推進協議会(2008年)	・おいでん山村センター設立(2013年)～地域スマートビジネス研究会・移住・定住専門部会・次世代育成部会・食と農専門部会・森林部会～ ・第一回木の駅サミット(2012年) ・岡崎市水循環推進協議会(2008年)
森林組合					・おいでん・さんそんセンター開所(2013年)	
<木材生産>	木材価格の動き	・ヒノキ中丸太・40,300円/m ³ (2000年) ・スギ中丸太・17,200円/m ³ (2000年) ・スギ山元立木価格・7,794円/m ³ (2000年) ・ヒノキ山元立木価格・19,297円/m ³ (2000年)	・25,500円/m ³ (2005年) ・12,400円/m ³ (2005年) ・3,628円/m ³ (2005年) ・11,988円/m ³ (2005年)	・21,600円/m ³ (2010年) ・11,800円/m ³ (2010年) ・2,654円/m ³ (2010年) ・8,128円/m ³ (2010年)	・17,600円/m ³ (2015年) ・12,700円/m ³ (2015年) ・2,833円/m ³ (2015年) ・6,284円/m ³ (2015年)	